



大阪大学  
OSAKA UNIVERSITY



Vol.21  
2019年10月号

News  
Letter

おおきに健康

# 歯とお口から

大阪大学歯学部附属病院 広報誌 <https://hospital.dent.osaka-u.ac.jp/>



副病院長 林 美加子

2019年も暑い夏が過ぎ、後半が始まりました。

10月の歯学部附属病院では、5年生が新しい臨床実習生(スチューデントデンティスト:SD)として活動を開始します。歯学部は6年間の教育課程で、臨床実習生(SD)である5年生は、2年次から解剖学や細菌学などの基礎科目を学び、3年次からは講義と実習から構成される臨床歯学を修めてきています。そして、病院での臨床実習が認められるのは、全ての基礎科目と臨床科目に合格したうえで、実際の臨床現場にふさわしい知識と技能を問う2種類の試験に合格した学生のみです。この試験は、全国29歯学部・歯科大学が臨床実習生(SD)の質向上を目的に自主的に取り組んでいるもので、外部の大学からの評価者を招いて厳しく公正に学生の達成度を見定めており、大阪大学歯学部では全国的にも高い合格基準を設定しています。そして臨床実習生(SD)は、1年間の病院での実習を経て、翌々年2月に実施される国家試験に挑み、同年4月には若い歯科医師として羽ばたいていきます。

なにぶん臨床実習生(SD)は、患者様に対峙する経験が浅く、日々、学ぶべきことばかりです。指導に当たる教職員一同、明日の歯科医療を担うプロフェッショナルを育てるべく、皆様からのご意見に真摯に耳を傾けながら人材育成に努めてまいる所存です。どうか、教育機関としての歯学部附属病院のミッションをご理解くださり、歯科医学教育にお力添えを賜りたく、宜しく申し上げます。

## 内面

### ● 特集1.

駐輪場移設のご案内

### ● 特集2.

「第17回市民フォーラム」  
開催について

### ● 特集3.

薬剤部長おすすめメニュー

お口の相談コーナー  
お口のマメ知識

## 裏面

### ● 2019年7~9月の統計情報

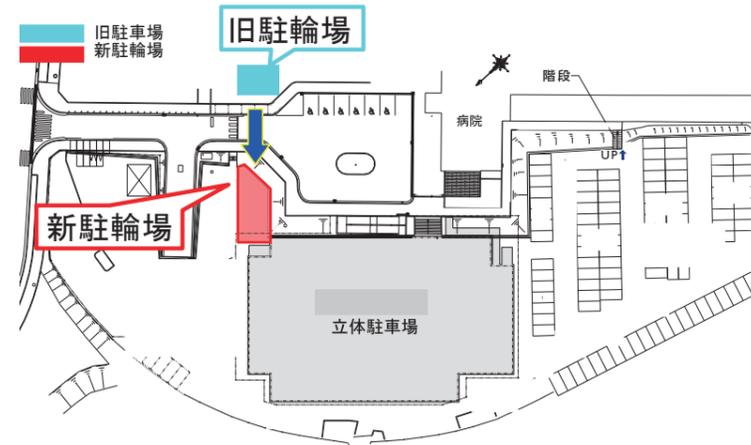
### ● 病院概要



## 特集1 駐輪場移設のご案内

立体駐車場の建設工事期間中に仮設置しておりました患者用駐輪場を廃止し、患者用駐車場の開閉ゲート南側に新駐輪場を設置いたしました。

自転車等でご来院の際は、新駐輪場をご利用くださいますようお願いいたします。



## 特集2

### 第17回 市民フォーラム 「人生100年時代を支える健口のために」 の開催について

2019年11月9日(土) 13:00 ~ 16:00  
@千里ライフサイエンスセンター5階  
【講演内容】※一部抜粋

#### 「知ってますか? 入れ歯の定期検診の必要性」



高橋 利士  
大阪大学大学院歯学研究科  
歯科補綴学第二教室 講師

入れ歯を装着してから口の中は常に変化し、その変化に合わせて入れ歯の調整を行わなければ、問題が起こることがあります。今回は、入れ歯を装着してから口の中で起こる変化を踏まえて注意すべきことや、当院で実際に行っている義歯の定期検診の内容などについてお話したいと思います。

#### 「口の中のがんの話」



鵜澤 成一  
大阪大学大学院歯学研究科  
口腔外科学第二教室 教授

お口の中にも「がん」ができることはご存じでしょうか? お口の中がひりひりする、入れ歯が合わないという症状を自覚し放置されたことはありませんか? 今回は、皆さんが自らお口の中の変化をチェックする方法や、口腔がんになってしまったときの対処法などについてお話させていただきます。

#### 「人生100年時代に向けての口腔ケア」



熊谷 由加里  
大阪大学歯学部附属病院  
看護部 副看護部長

年齢を重ねるごとに体に様々な変化がみられ、お口の機能や環境も例外ではありません。加齢とともに衰えを感じるようになりますが、歯やお口の環境は口腔ケアで改善され健口に保つことができます。今回は、高齢者のお口の問題や口腔ケアの効果を中心にお話させていただきます。

#### 「食力と食欲～食べられなくなること～」



上田 紘史  
大阪大学歯学部同窓会

産声を上げた瞬間から息を引き取る瞬間まで我々は口から食べて命をつないでいます。穏やかで充実した生涯であるためには「食べたい量」と「食べられる量」と「食べなくてはならない量」にギャップを生まないことが必要不可欠です。一人でも多くの方が穏やかな生涯を送られる学びの場となれればと思います。

#### 「生涯、自分の歯で過ごすために」



村上 伸也  
大阪大学歯学部附属病院  
口腔治療学教室 教授

歯科の2大疾患といえば、う蝕(むし歯)と歯周病です。最近では、歯周病と全身の健康状態が密接に関連していると研究報告もされています。今回の講演では、歯周病に関する最新情報と、その予防・治療法についてやさしく解説し、生涯ご自分の歯で暮らしていただけるヒントをお伝えしたいと思います。

日時 ● 2019年11月9日(土)  
13:00 ~ 16:00

場所 ● 千里ライフサイエンスセンター5階  
サイエンスホール  
豊中市新千里東町1-4-2

定員 ● 250名(入場無料)

インターネット・Eメール・はがき・FAXにて受付。

①氏名・②住所・③性別・④年齢・⑤連絡先(電話・FAX)を明記の上、以下よりお申込みください。  
<https://www.dent.osaka-u.ac.jp/forum.html>  
Eメール: pf-sanka@mll.dent.osaka-u.ac.jp  
Tel・Fax: 06-6875-8300

締切: 10月30日(水) 必着

※詳細はホームページをご覧ください。

大阪大学 歯学部 市民フォーラム

## 特集3 薬剤部長おすすめメニュー

8月29日に冷麺、焼きなす、冬瓜(とうがん)のあんかけ、スープ、黒糖牛乳プリンを病院食で提供しました。冷麺は、残暑の厳しい日にもぴったりのメニューです。冷麺の上には、ハム、錦糸卵、エビ、キュウリ、もやしを載せ、季節感と色彩を演出しています。また、副菜の焼きなすと冬瓜のあんかけも夏野菜を用いています。デザートは牛乳プリンは黒糖の風味が美味しさを引き立てます。

中華麺は、ほどよい軟らかさに湯がかれ、適度なこしがあり、デザートの和風の甘さとも美味しいと患者さんから好評でした。

冷麺は、「夏場の食欲が低下する季節に合った料理で、食べやすく、色彩が良く、栄養のバランスも良い」と浦川薬剤部長もおすすめのメニューです。

当病院では、季節に応じた食材を使用しています。夏の代表的な野菜として、冬瓜があります。今回は、冬瓜についてお話します。

冬瓜は保存性が高く、昔は夏に収穫したものを、風通しの良い暗い場所に置いておき、冬の保存食としていたことから、名付けられたと言われています。

漢字の「冬瓜」の音読みの「とうが」が、なまったものともいわれ、また、「かもり」の呼び名で現在も京都や能登などに残っています。

果肉は軟らかく、味やにおいに癖がなく、あっさりしています。料理法として、煮物、あんかけ、汁物、蒸し物、サラダなどに適し、温かい料理にも冷たい料理にも合います。また、夏バテ予防にも効果的な食材といえます。

献立  
冷麺 冬瓜のあんかけ 黒糖牛乳プリン  
焼きなす スープ



## 「乳歯の歯磨きについて」

お口の相談  
コーナー



乳歯がむし歯になってしまうと、痛いだけではなく、咬めないなど食生活にも影響を及ぼします。また、乳歯には永久歯が生えてくる場所を確保するという大切な役割があります。乳歯のむし歯を作らないように、ご家庭での歯磨きを工夫してみてください。

#### いつから磨けばいいですか?

生後8か月頃に下の前歯から乳歯が生え始めます。むし歯菌は、舌や歯ぐきなどの柔らかい部分にはくっつくことはできませんが、歯にはくっつくことができますので、この時期から歯の汚れを落とすことが大切です。

#### どんな歯ブラシを選べばいいですか?

お子さん用と保護者の仕上げ磨き用の2本を用意してください(図1)。前歯2本分くらいの毛先の幅の歯ブラシを選んで

ください。仕上げ磨き用は、持ち手が長いたものが磨きやすいです。



#### どのように磨けばいいですか?

お子さんが自分で磨いてから、保護者のお膝の上で仕上げ磨きをしましょう(図2)。仕上げ磨きはペンを持つように持って優しく磨いてください。前歯はひだを避けながら、奥歯はほっぺたを軽くひっぱると磨きやすいです(図3)。できるだけ短時間で、眠くなる前に、声かけをしながら楽しい雰囲気の中で磨きましょう。

#### いつ磨けばいいですか?

「食べた後磨く」のが理想ですが、なかなかそういう訳にはいきません。寝ている間は、唾液の量が少なくなり、むし歯菌

が増えやすいので、寝る前はしっかり歯磨きをしましょう。

#### 歯磨き粉はいつから使えばいいですか?

ぶくぶくうがいができるようになれば、歯磨き粉をつけてもよいでしょう。たくさんつけると磨きにくくなるので、米粒大程度を歯ブラシの毛先につけて磨きましょう。



お口の  
マメ知識



## 「口腔内スキャナー — 印象材を使わない最新の型取り方法 —」

口腔補綴科 矢谷 博文、若林 一道

近年の歯科医療において、デジタル技術は目覚ましい進歩を遂げています。このデジタル技術を活用した歯科治療はデジタルデンティストリーと呼ばれています。補綴歯科治療におけるデジタル技術は、これまでCAD/CAMを用いた歯冠修復装置(被せ物)の製作に多く用いられてきましたが、現在では口腔内スキャナーというデジタル装置が診療の場で用いられるようになってきました。

これまででは、お口の型取りをする際、粘土のような型取り用の材料を用いていましたが、この口腔内スキャナーは、装置に取り付けられた小型カメラを用いて連続的に撮影を行うことで、光学的に三次元の形を計測します。本型取り方法は「光学印象」と呼

ばれ、口腔内の細部まで精密に計測することができるため、必要な情報を正確に伝えることができます。形態や色情報をそのままデータ化することができるため、これまでのように模型を技工士さんに郵送する代わりに、インターネットで速やかにデータを送ることもできるようになりました。

口腔内スキャナーの期待される特徴としては

1. 印象材・石膏模型が不要
2. 開口量が少なくても印象採得が可能
3. その場で支台歯形成と印象採得の評価が可能
4. 正確な咬合採得が可能
5. 嘔吐反射のある症例にも適用可能
6. 誤飲、誤嚥のリスクを回避できることなどが挙げられます。

当口腔補綴科においても、審美歯冠修復治療やインプラント治療において、本口腔内スキャナーを用いた診療を行っています。現在のところ、全ての症例において利用可能ではありませんが、最新のデジタル技術により、より高品位かつ患者様に優しい診療を提供していきたいと思っています。



口腔内スキャナー (Trios3, 3Shape社) これまでの型取り方法



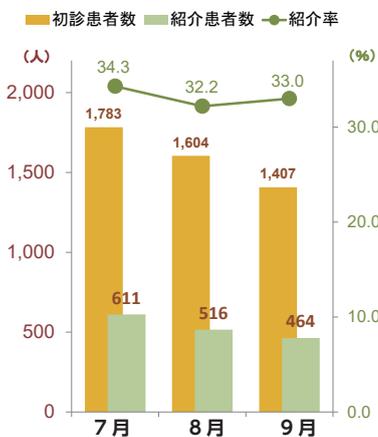
口腔内スキャナーでの型取りの様子

# 7月～9月患者数等統計

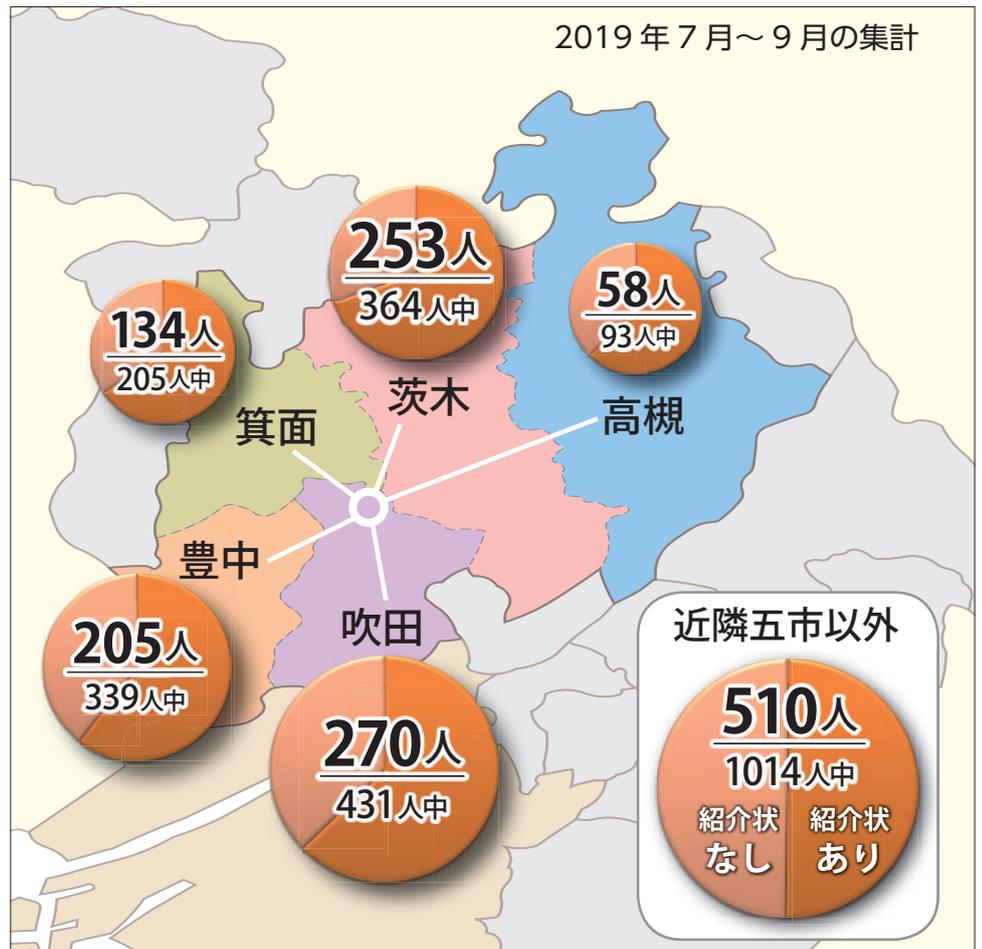
## 外来患者数・入院患者数



## 初診患者数と紹介患者数比率



## 近隣五市の新来患者に占める紹介状持参患者数



## 病院概要

診療日：月～金 休診日：土日祝日、年末年始（12月29日～1月3日）

受付時間：【初診受付】8時30分～11時30分（初めて受診の方、紹介無し可）  
【再診受付】8時30分～15時00分（原則として全科予約制）

住所：〒565-0871 吹田市山田丘1番8号

電話番号：（代表）06-6879-5111（時間外）06-6879-2848

標榜診療科：歯科、矯正歯科、歯科口腔外科、小児歯科

### 診療内容

口腔衛生指導、虫歯治療、歯周病治療、歯周再生治療、差し歯、入れ歯、インプラント治療、口腔癌治療、口唇口蓋裂治療、障害者歯科治療、摂食・嚥下、スピーチ治療、スポーツ歯科、口臭外来、ドライマウス外来、睡眠時無呼吸、歯の外傷治療等

電話による病気や症状に対する相談には再診料がかかりますので、ご承知ください。

夜間休日の緊急診療につきましては、あらかじめお電話(06-6879-2848)のうえ、お越しください。

入院患者さんへのご面会時間は、12時から19時となっております。

## 病院へのアクセス

[https://hospital.dent.osaka-u.ac.jp/hospital/hospital\\_000009.html](https://hospital.dent.osaka-u.ac.jp/hospital/hospital_000009.html)

歯学部附属病院にお車で越しの際は、西門（歯学部門）よりお越しください。なお、平日夜10時以降、土、日および祝日は、千里門よりお越しください。

**看護師・歯科衛生士  
募集中！**

—お問合せ—

歯学研究科総務課人事係  
06-6879-2834 まで

